

対象国の条件 : 洪水災害が多発している国

研修コース番号 : 201984478-J002

案件番号 : 201984478

主分野課題 : 防災/風水害対策 (治水)

副分野課題 :

使用言語 : 英語

案件概要

本案件は、洪水災害が多発する開発途上国において、現場レベルの洪水災害による被害に対して、実務的に対処して被害を軽減できる能力を持つ研修員を要請することを目的とする。

目標/成果		対象組織/人材	
<p>【案件目標】 洪水災害が多発する開発途上国において、洪水災害に対して、実務的に対処して被害を軽減できる能力が強化される。</p> <p>【成果】 (1) 洪水災害の発生過程、外力のリスク評価、災害リスク管理政策および技術について基本的な概念および理論を説明できる能力を習得する。 (2) 浸水災害の発生過程、外力のリスク評価、災害リスク管理政策および技術について基本的な概念および理論を説明できる能力を習得する。 (3) 本件を通して修得した技術および知識を利用して、自国の洪水災害に関する問題解決のための対策を講ずる能力を習得する。</p>		<p>【対象組織】 河川管理や水関連災害軽減に関係する機関</p> <p>【対象人材】 ・河川管理や水関連災害軽減を所掌する政府機関で、洪水災害関係業務に従事している技術者、行政官等。 ・河川管理、洪水災害関係業務経験を3年以上有する者。 ・十分な語学力（英語力TOEFL iBT 79点以上）を有する者。 ・心身ともに健康な者。</p>	
<p>内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> 洪水管理に必要となる社会工学的知識（防災政策、災害マネジメント、統合洪水リスク管理、地域防災計画など）に関する講義・演習及び現地視察の実施 洪水管理に必要となる理論的な専門知識（水文学、水理学、河川工学など）や実務的な専門知識（土砂輸送学、砂防工学、ダム工学など）に関する講義・演習及び現地視察の実施 問題解決手法に関する知識 (Project Cycle Managemant (PCM) 演習など) に関する講義・演習の実施 修士論文作成 		本邦研修期間	2019/9/30～2020/9/16
		担当課題部	地球環境部
		所管国内機関	JICA筑波（研修業務）
		関係省庁	国土交通省（建設）
		実施年度	2019～2021
主要協力機関	調整中		
特記事項及びホームページ			